

『スポーツ・科学・社会』

令和元年
11月9日(土)
13:30~17:00

北海道大学
学術交流会館 小講堂
(札幌市北区北8条西5丁目)

スポーツと学術に関する検討は日本学術会議でも何度か行ってきましたが、これまで北海道地区会議では、この議題に関する学術講演会の開催はありませんでした。今回は、2020東京オリンピック開催をひかえたこの時期に、このテーマを北海道地区の学術講演会として設定し、改めて、スポーツと学術、そして「まち・ひと・しごと」の観点も含め、スポーツを通じたアカデミアの地域貢献について、北海道地区で議論する場を提供いたします。北海道においても、地域に根差した様々なスポーツ活動が活発に行われており、加えて、2030年前後の札幌オリンピックの再誘致の動きもあります。今回の学術講演会では、こうしたメガスポーツイベントと地域の関わりを中心に議論していきます。必ずしも光の部分だけでなく、メガスポーツイベントによる環境への影響、経済効果とそのリバウンドといった陰の側面についても、アカデミアの見地から問題提起を行います。さらに、スポーツの持つ幾つかの倫理的課題——健康増進の一方で、過剰な負荷によって生じる身体障害の問題などについて情報提供する場といたします。参加費無料でどなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

プログラム

司 会	寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学特任教授)
13:30~13:40	開会挨拶 渡辺美代子(日本学術会議副会長・国立研究開発法人科学技術振興機構副理事)
13:40~14:00	休 憩 寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学特任教授)
14:00~14:40	講 演 「スポーツ障害を科学する —野球肘の科学—」 岩崎 倫政(北海道大学大学院医学研究院整形外科学教室教授)
14:40~15:20	講 演 「スポーツの経済学」 大野 由夏(日本学術会議第一部会員、北海道大学大学院経済学研究院教授)
15:20~15:35	休 憩
15:35~16:15	講 演 「プロ野球における人材育成」 白井 一幸(元日本ハムファイターズ1軍内野守備走塁コーチ兼作戦担当)
16:15~16:55	講 演 「変革期を迎えた大学スポーツ」 池田 敦司(仙台大学教授、一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)専務理事)
16:55~17:00	閉会挨拶 加藤 昌子(日本学術会議第三部会員、北海道大学大学院理学研究院教授)

入場無料

どなたでも
参加できます

主 催

日本学術会議北海道地区会議
北海道大学

参加申込・お問い合わせ先

日本学術会議北海道地区会議事務局
(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)

Tel:011-706-2155・2166 Fax:011-706-4873

e-mail:suishin*general.hokudai.ac.jp

(上記mailアドレスの*マークを@に変えてお送りください。)

電話、FAXまたは電子メールで11月5日(火)までに上記へお申し込み下さい。
(当日受付可)



※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

